

# 会 議 録

|                        |                                                                                                                                               |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 議 の 名 称              | 第 2 回白岡市地域クラブ活動運営協議会会議                                                                                                                        |
| 開 催 日                  | 令和 6 年 6 月 2 1 日（金）                                                                                                                           |
| 開 催 時 間                | 午後 6 時 3 0 分 開会 ・ 午後 7 時 5 3 分 閉会                                                                                                             |
| 開 催 場 所                | 白岡市役所 4 階 会議室 4 0 3                                                                                                                           |
| 会 長 の 氏 名              | 古 川 修                                                                                                                                         |
| 出席者（委員等）の氏名            | 古 川 修 小 林 大 輔 花 車 進 矢<br>増 田 陽 一 新 井 範 夫 大 山 美智子<br>柴 崎 憲 一 吉 村 吉 美 藤 井 亮 輔<br>金 子 美津江 三 石 尚 三 宅 誠 吾<br>小 柳 雄 二 清 藤 繁 小 島 正 樹<br>( 1 5 名・敬称略) |
| 欠席者（委員等）の氏名            | 中 村 豊<br>( 1 名・敬称略)                                                                                                                           |
| 説 明 員 の<br>職 ・ 氏 名     | 教育部長 長谷川 亘<br>参事兼教育指導課長 蓮 見 宣 宏<br>生涯学習課長 小 船 伊 純                                                                                             |
| 事 務 局 職 員<br>の 職 ・ 氏 名 | 教育指導課指導主事指導担当 佐 井 純一郎<br>教育指導課指導主事指導担当 眞 中 拓 美<br>教育指導課主幹学務担当 鈴 木 周 作                                                                         |
| 運 営 団 体                | 白岡 S p o r t - V e r e i n 代表 田口 嘉章 氏                                                                                                         |
| 会 議 次 第                | 1 開 会<br>2 あいさつ<br>3 議 事<br>受益者負担について<br>4 そ の 他<br>5 閉 会                                                                                     |
| 配 布 資 料                | 別添のとおり                                                                                                                                        |
| 傍 聴 者 数                | 3 人                                                                                                                                           |

## 1 開 会（古川会長）

出席委員 14 名（途中出席の委員がいるため、前頁と相違あり）、白岡市地域クラブ活動運営協議会設置要綱第 6 条第 2 項の規定に基づき、定足数に達しており開会を宣言した。

## 2 あいさつ

古川会長からあいさつを頂戴した。

## 3 議 事（古川会長）

### (1) 受益者負担について（教育指導課 佐井指導主事）

前回会議で「3 年生の地域クラブ活動の引退時期」についての質問があったが、今年度は、運動部については学校の部活動の引退に合わせて、吹奏楽部や合同クラブとして行っているダンス及びプログラミングについては、コンクールや発表会、大会まで地域クラブ活動としての活動可能としたい。

また、来年度以降については、本運営協議会で今後検討していきたい。

続いて、会議資料 1 ページ「受益者負担額算出基準表（参考）」、2～15 ページ「長崎県長与町の地域スポーツ活動に関する資料」に基づき、受益者負担について説明した。

（A 委員）

○給食費の値上がり、タブレット保険への加入など、保護者負担が増えている。全てを受益者負担で賄うのではなく、ある程度は市費で賄えば良いのではないかと思う。また、各学校で活動するのではなく、合同で活動すれば指導者に対する人件費の削減にもなるのではないか。さらに、専門的な指導者であれば、技術・上達度が向上し、大会での成績も上がることで、生徒の喜びにもなるのでは。

⇒（事務局）現状は、国・県からの補助もあるが、不足分は市費で支出し、受益者負担をせずに活動を行っている。今後、補助がなくなった際には、受益者負担をお願いしたいと考えている。しかしながら、全てを受益者負担として賄うのではなく、市費として賄う部分もあると考えている。

指導者については、地域移行することにより指導者への謝金が発生する。そのため、指導者の質も重要になってくる。また、全てを地域移行した際には、参加人数によって合同で活動することについても、今後検討していきたいと考えている。

（B 委員）

○資料 1 ページの 1 月の委託費約 145 万円の算定根拠を示していただきたい。

⇒（事務局）指導者への謝金・旅費、保険代、消耗品などを合計した金額となっている。今年度の 11 月以降の見込の金額から 5 月で割った金額が約 145 万円であり、指導者謝金約 445 万円、旅費約 70 万円、保険料約 17 万円、通信運搬費

約 4 1 万円、事務局人件費約 3 8 万円、会場費約 2 万円、消耗品費約 3 0 万円、印刷製本費約 1 1 万円、一般管理費約 6 6 万円である。

(B 委員)

○保護者説明会でも、こういった情報を説明していただきたい。また、指導者は何名を想定しているのか。その指導者に対する謝金の根拠を保護者説明会では示してほしい。

⇒(事務局) 保護者説明会では、根拠を示したうえで説明する予定である。また、指導者については、各種目 1 名で合計 4 1 名の想定である。

(C 委員)

○現在、部活動では平日 4 日、土日 1 日で週 5 日の活動で部費を徴収している。長崎県長与町では月 3, 0 0 0 円の会費であり、地域クラブ活動では、月 3 回の活動で資料 1 ページの全員が参加した場合に 1 月当たり 2, 6 8 2 円となっており、感覚的に高いと思う保護者が多いのではないかと考える。月 3 回の活動で会費を払ってまで地域クラブ活動に参加するという家庭がどのくらいあるか、参加人数が減れば会費が増えてしまう、ということが考えられる中でどのように金額を決めていけばよいか考えてしまう。

指導者の質、活動の結果の成果など、費用対効果が得られなければ、保護者は納得しないのではないかと。

(古川会長)

○前回会議資料で各部活動の部費の資料があったが、その金額を勘案して地域クラブ活動の受益者負担を考えるべきなのか。

⇒(事務局) 参考としていただきたいが、地域クラブ活動では、指導者謝金が発生することを考慮していただきたい。

(A 委員)

○長崎県長与町の資料を見ると、2 ページに人件費 2 9 0 万円とある。白岡の場合は 5 月で約 4 4 5 万円であり、3 倍以上の人件費が掛かるのか。

⇒(事務局) 長崎県長与町の人件費 2 9 0 万円は委託先の人件費であり、指導者謝金は活動費の約 1 千 6 0 0 万円に含まれている。

(D 委員)

○長崎県長与町では、歳入に公的資金 1 千 1 3 0 万円とあるが、白岡では公的資金がどれくらいなのか。

⇒(事務局) 令和 6 年度の公的資金は、運動部活動、文化部活動合計で 5 5 1 万 9, 0 3 0 円となっている。

(C 委員)

○受益者負担について、保護者に対してアンケートを実施し、その結果を考慮する必要があると考える。

(E 委員)

○今後、既存の部活動しか地域移行しないのか。

⇒(事務局) まずは、既存の部活動を地域移行し、将来的には、ほかの

種目も増やしていければと考えている。

(B 委員)

○受益者負担は仕方ないと思う。それには、こういった支出があるか、きちんと示していただきたい。指導者謝金 1 時間当たり 2, 0 0 0 円が適正なのか、指導者は何人必要なのか、そこも一緒に考えていくべきと考える。また、ほかにこういった費用が掛かっているのか、そういった詳細についてもオープンした上で、きちんと保護者に説明し納得していただかないといけないのではないのか。

(F 委員)

○長崎県長与町は、月 8 回で 3, 0 0 0 円で 1 回当たり 3 7 5 円である。白岡の場合は、全員が参加した場合に月 3 回で 2, 6 8 2 円で 1 回当たり 8 9 4 円となる。指導者謝金 1 時間当たり 2, 0 0 0 円を減額すると現在の指導者の質を下げかねないため、謝金はそのままにして、公的資金が確定した段階で、それ以降の受益者負担の金額を変更（減額）するなどのやり方もあるのでは。また、公的資金がなくなった場合には、クラウドファンディングを利用するなど歳入を確保してはいかかがか。

(事務局)

○現在、白岡市では、地域クラブ活動を委託して実施し、受託者が指導者謝金を支払っている。受益者負担については、全部活統一の金額が良いと考えているが、お示しした資料では部活動によって掛かってくる費用に違いがあるため、種目によって金額を変えた方がいいのか、基本額を設定して種目によって上乗せしてプラスアルファで負担をお願いするのか、など考えないといけない。市費でどれくらい出せるのかということについては、受益者負担金額が決まったところで市費として残りの金額を予算要求していくことになるため、現在は示せない。また、今回示した金額は、受託者が実際に掛かった費用全て（指導者謝金・交通費、保険代、事務局人件費、消耗品、印刷製本費など）で算出している。この中から、どの費用を受益者負担として負担していただくのか、どの費用は市費で負担すべきではないのか、など率直な意見を頂戴したい。

(D 委員)

○白岡市が、現時点で指導者謝金にどのくらい掛かっているのか、そのほか必要な費用がどのくらい掛かっているのか、バランスシートを作っていただいて、保護者にお示した上でアンケートを行い、保護者の意見も取り入れた上で金額を決めていくべきと考える。

(古川会長)

ほかに質問はあるか。

(各委員)

なし。

(古川会長)

議事を終了し、委員の協力に謝意を示し、議長の職を降りる。

#### 4 そ の 他（蓮見参事兼教育指導課長）

費用弁償について、1日1,300円（本日の出席分）を7月10日または13日に支払う予定である旨を説明した。

また、次回（第3回）運営協議会会議について、委員の都合を確認の上、7月9日に開催することとし、会場を確認の上、後日改めて開催通知を送付する旨を説明した。

## **5 閉 会**（蓮見参事兼教育指導課長）

閉会を宣言した。